

なかよし相談旬間 6月21日～7月2日

梅雨空のはっきりしないお天気が続きます。オアシス広場では、赤・青・紫とアジサイの花が色鮮やかに咲いています。

現在学校では、なかよし相談旬間中です。各学級、学年ごとに、友だちとの関わりや自分自身のことについて道德等の授業を通して考え合ったり、担任と相談をおこない、困っていること等について子どもたちから聞いたり、担任からは、頑張っていることについて励ましたりしています。この旬間を通して、自分自身の相手への接し方について振り返り、子どもたち同士そして、担任と子どもたちが今までよりも一歩「つながる」ことができそうです。



<6月23日(水) なかよし相談旬間にかかわって校長先生よりお話がありました。>

みなさんおはようございます。今週月曜日からなかよし旬間が始まっています。

このなかよし旬間を機会に「相手の気持ちや立場を思いやり、人の心の痛みに気づく人になってほしい」と思います。今日は「思いやりの心」について「人の嫌がることは言わない、思いやりをかたちに」ということを考えたいと思います。

皆さんは、この詩を聞いたことがありますか？あいだみつおさんの詩です。せともの同士ぶつかりと割れちゃう。これはみんなの心を言っているんだよ。みんなの心がせとものみたいに堅いとお互いけんかになってしまうということです。是非みなさんにはやさしい心で友だちと接し、あたたかい思いを友だちにかけてあげてください。

2つめの詩を紹介します。金子みすずさんという方の「こだまでしょうか？」という詩です。

「こだま」とは、山で「やっほー」と言うと「やっほー」と声が跳ね返ってくる、言葉が鏡のように返ってくることです。みんなもそうです。友だちとけんかになっちゃう時って、つめたいことは、ちくちくする言葉を言ってしまうと「こだま」のように冷たい言葉やちくちくする言葉を返してしまって、結局けんかになってしまいます。

でもそのとき、せとものようではなく、やわらな温かい言葉にしまえばけんかにはならず仲良くしていくことができますね。

4月からを振り返って「君たちは友だちと仲良くできましたか？」周りから好かれて人気のある友だちって、実は温かい言葉をたくさん持っていて、相手がせとものみたいになっても、柔らかい気持ちになれる人なのだと思います。自分はどうでしょう？相手を馬鹿にしたり、自分勝手なこと

や、友だちに冷たい言葉を言ったり、せともののように堅い心を持っていたりしませんでしたか？
「励ましのことば」「やさしい声がけ」「えがお」この3つは友だちと仲良くする秘訣です。

このなかよし旬間から、もっともっと温かい言葉を友だちにかけてもっともっと友だちをいっぱいつくりましょう。そして楽しい屋代小学校にしましょう。



6月17日 (木) プールびらき

昨年度は、コロナウイルス感染防止のため、水泳学習がありませんでしたので、1年ぶりの水泳です！プール開きでは3松の藤川皐さんが「バタ足とクロールができるようになりたい。」6竹の加藤瑞基さんは「太陽の光や風、水温などを感じて安全に思い切り泳ぎたい。」と発表してくれました。
このところ、いい天気が続き、最高のコンディション。気持ちのいい、水の感触を味わっています。



6月23日(水)屋小応援隊 読み聞かせ

屋小応援隊応援隊の読み聞かせ隊の皆さんによる読み聞かせが1年ぶりに再会しました。子どもたちは、前のめりになって、絵本の世界に引き込まれていました。読み聞かせの方の「もう一冊、読むね。」に対して「やったー！」のうれしそうな声も聞かれました。

1、2年生を中心に月2回、朝の時間を使っておこなっていただきます。「読み聞かせをしてみたい」という方がいましたら、学校までお問い合わせください。



6月17日(木) ひまわり委員会

屋代育成会長さん、児童民生委員さん、PTA 会長、PTA役員の皆さんに、授業参観をしていただいたのち、学校職員も交えて、日頃の屋代小学校の子どもたちの様子について話し合いました。「PCを子どもたちが楽しそうに扱っていることに驚いた」「挨拶がさらに活発になるとよい。自分の身を守ることにつながる。」等の意見をいただきました。

下校時に、豪雨、雷があった場合には、安全面を優先に考え、校内に留まり、下校時刻を遅らせることがあります。その場合には、PTAメールにて連絡しますので、お含みおきください。